

議 事 録

会 議 名	令和7年度第1回ブルーバード協議会（学校運営協議会）
-------	----------------------------

（以下、敬称略）

日 付	令和7年5月23日（金）	時 間	10:30～
場 所	元福小学校2階相談室	記 載 者	事務 小川
欠 席 者	2名		
議 題	1、学校経営方針等についての説明と承認 2、令和7年度ブルーバード協議会の実施計画について 3、年間行事計画について 4、事業計画及び事業費内訳について 5、川崎地区スクールゾーンの登校見守り体制の構築について		
決定事項	1、学校経営方針を承認 2、第2回実施日を6月19日から6月20日へ変更することを確認 3、主な学校行事の日時について確認 4、補助金の細かな使途については今後の会議にて協議することを確認 5、登校見守り体制の案をもとに自治会やPTAと協議を進めていくことを確認		
内 容	1、任命書交付 2、会長・副会長の選出及びあいさつ ・会長：白戸 翔、副会長：八代 佳憲 （会長・副会長の選出について、満場一致で承認） 3、自己紹介 4、協議事項 （1）学校経営方針等についての説明と承認 ・令和7年度児童数は26名増で302名となり、学級数が1学級増えて14学級となった。教職員は34名でスタート。 ・今年度は「挑戦」を意識した学校経営を行う。 ・目指す学校像は「認め合い、励まし合い、挑戦を続ける学校」として、誰もが勇気を出して挑戦できる環境を整える。 ・失敗をしてもいいということをお子たちに伝え、一人一人に成長が実感できるように、挑戦したことで新しい自分が発見できるような学校運営を行う。 ・学校経営グランドデザインについても説明し、今年度の学校経営方針について委員に承認を依頼。 <質疑・意見> ・特になし		

	(学校経営方針について、満場一致で承認) (2) 令和7年度ブルーバード協議会の実施計画について ・今年度は「挑戦」ということで、新たに子供たちと一緒に活動する機会を設けたい。 ・次回6月の会議にてアイディアを出していただきたい。 ・会議は年間4回を予定。 <質疑・意見> 委員：第2回の開催日6月19日は仕事の関係で参加できないため、別日に変更することはできますか。 教頭：翌日の20日でいかがでしょうか。(一同頷き)。それではこの場で6月20日金曜日に変更させていただきます。 (3) 年間行事計画について ・下記の学校行事について、日程を確認。 ・6月14日：子どもまつり、引き渡し訓練。 ・7月23～24日：林間学校。 ・8月2～3日：上福岡七夕祭り。 ・9月29～30日：修学旅行 ・10月18日：運動会 ・11月22日：音楽会 ・1月24日：学校公開日 ・3月24日：卒業式 ・3月26日：修了式 <質疑・意見> ・特になし (4) 事業計画及び事業費内訳について ・市からの予算67,000円については、昨年度と同額。 ・内訳については謝礼及び環境整備費として計画書を提出しますが、補助金の使途については今後の会議にて柔軟に変更することが可能。 <質疑・意見> ・特になし (5) その他 ア 川崎地区スクールゾーンを含む児童(生徒)の登校の見守り体制の構築について ・昨年度末まで葦原中学校歩道橋付近で3名のボランティアの方が登校の見守りをしてくださっていたが、体調等の理由により全員お辞めになった。 ・学校が川崎地区へ報告を怠ったため、新学期当初は誰も見守りがいない状態だった。
--	--

- ・現在は川崎地区校外委員、保護者、学校、元葦原中の校務員で見守りを行っている。
- ・この場所はスクールゾーンであるにもかかわらず、車が侵入してくるケースがあり、バリケードを置きつつ見守りの人が立つことで抑止している。
- ・場合によっては車の運転者が、バリケードを動かして侵入してしまうケースもある。
- ・この件については警察にも連絡、相談をしている。
- ・今後の対応として、川崎地区の旗当番の立つ地点を移動し、学校職員や葦原中学校の生徒にも協力をお願いして、見守り体制を整える方策を協議中。
- ・バリケードの設置及び撤去作業について、保護者に依頼するのはかかる時間や労力を考えると難しいため、新たに協力してもらえる方を募集し、複数名の登録制にして、持続可能な体制を整えたい。

<質疑・意見>

委員：協力してくださるという方がいる場合は、どのようにお伝えしたらよいか。

校長：今後の見通しとしては、回覧を回して募集をかける予定です。

（他に意見がないため、今回の案で今後協議を進めていくことを一同確認）

イ その他の情報共有や意見交換

<質疑・意見>

委員：立川市の事件を受けて、学校のセキュリティ対策をどう改善するか、同時に開かれた学校として地域協働活動ルームをどのように利用してくか。

校長：学校のセキュリティ対策としては、正門と裏門を閉じる、昇降口の扉も閉める、来校者は事務室で確認する、校内で不審者を発見した場合は不審者対応マニュアルに則り対応する、日頃から子供たちへ避難経路を確認するよう声掛けを行う、といった対応をしています。また、地域協働活動ルームの利用については引き続き、事前に学校へ連絡をいただいたうえで活用してもらいます。地域の方の会合や作業などで利用していただき、そのような活動を通して子供たちの様子も見ていただけたらと思います。

委員：警備員は配置されていないのでしょうか。

校長：ふじみ野市では特に配置はありません。

学校教育課：今のところ警備員の配置については課内で話はありません。安全面でいうと、先生方はスマートフォンを教室に持ち込めないのも、不測の事態が起きた時の速やかな連絡方法の確立が課題であると考えています。

委員：防犯カメラの設置状況はどのようになっていますか。

教頭：正門と裏門に1台ずつ設置しており、常に稼働しています。

委員：門の施錠についてはどのような状況でしょうか。

校長：かんぬきのみで、外からでも開けようと思えば開けられてしまう状況です。

委員：現在は両親共働き家庭が増えている。朝早くに仕事に出てしまい、登校時間まで家に子供だけという家庭も多い。このような問題に対して、他の自治体では登校時間前に学校を開放して、子供の居場所を確保する取り組みが行われている。ふ

	じみ野市はこの問題についてどのように考えているか。 校長：そういった取り組みには見守る人員を確保する必要があり、学校単位では人を配置することが難しい。 学校教育課：先行実施している自治体では指導員等を配置して行っている。この件については子供が怪我をした場合の保険の関係など、いくつか問題がある。こういった事業の必要性については、他の自治体の情報を集めながら検討していく必要がある。 委員：欠席の連絡について、他の学校ではアプリで行っているところがある。元福小でもアプリの導入をする計画はありますか。 校長：アプリを導入することでメリットとデメリットがあると思うので、他校の情報を集めながら検討していきます。紙の連絡カードについては廃止することを考えていきます。配布文書についてもペーパーレス化を検討中です。 5、連絡事項 ・第2回ブルーバード協議会は6月20日（金）10時30分からの予定。
--	--